生活クラブ行動原則

10のThink & Act

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1：食の安全にこだわります。 |  | 6：自然資源を大切に使います。 |
| 生産から廃棄まですべての過程において、添加物や残留農薬をできる限り減らすなど、安全性にこだわります。また、徹底した放射能検査を実施します。健康や環境に与える影響についての情報を積極的に公開します。 |  | 水・土壌・森林といった再生可能な自然資源を持続的なカタチで使用します。再生できない自然資源については、次世代につなげていけるよう、節減に取り組みます。 |
| 2：健康的な食べ方を大切にします。 |  | 7：ごみの削減に取り組みます。 |
| 感謝とともに自然のいのちをきちんといただき、明日への元気につなげるために。食材の栄養や調理、食べ方についての知識や技術をみんなで共有し、食のアイデアを出しあいます。 |  | 省資源・リユース・リサイクルを通じて、ごみの削減に取り組みます。また、廃棄物の処分についても、より安全で信頼できる方法を選びます。 |
| 3：国内自給力アップをめざします。 |  | 8：原発のない社会をめざします。 |
| 原料や飼料の国産割合を高めることにより“生命の産業”である「農業」「漁業」「畜産」を振興します。消費者と生産者が一体となって、国内自給力の向上を図り、食の自立・健康増進・地域環境の保全に取り組みます。 |  | 長期的な視点を持ち、エネルギーのムダ使いを積極的に減らします。消費者と生産者がチカラをあわせ、安全で持続可能なエネルギーの生産・流通に取り組みます。 |
| 4：遺伝子組み換え作物を認めません。 |  | 9：おたがいにたすけあう社会をめざします。 |
| 企業による食糧独占を招き、また生物の多様性をも破壊する遺伝子組み換え作物を認めません。食品・飼料・添加物においても取り扱いません。やむを得ず使用する場合は情報を公開します。 |  | 地域の中で安心して子育てや介護ができる仕組みづくりに取り組みます。おたがいにたすけあい、学びあい、支えあう活動をひろげます。 |
| 5：有害物質ゼロをめざします。 |  | 10：自分たちで決めて、自分たちで実行します。 |
| 健康や環境をおびやかす有害物質の使用・放出を減らします。有害物質ゼロへ向けて、継続的に活動していきます。 |  | 生活クラブは一人ひとりが主役です。組合員に関わる情報は大きなことから小さなことまですべて公開・共有します。その情報をもとに、自分たち自身で考え、決め、実行します。 |